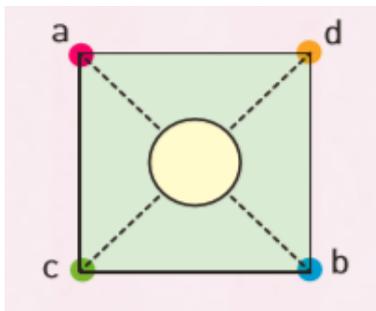


ふろしき結びの活用術

最近のご家庭でふろしきを使うことがなくなり、ふろしき自体お家にある方が少ないかもしれません。お使いになるのはふろしきではなく大きめのハンカチやバンダナ等お家にあるもので構いません。

基本の結び方をしっかり覚え、バッグの中にあるハンカチ等がお役に立てますように。

* 基本のバッグの結び方 *



bとdを真結びし、残りのaとcも真結びする。

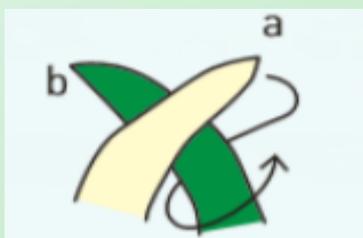


写真のようになります

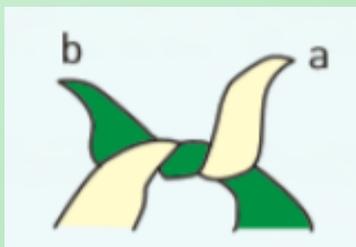


バランスをみて結び目の深さを変えれば、大きささまざまなものに対応できます。
注) 結び目が浅すぎると危険です。この状態でエコバッグとして活用できます。

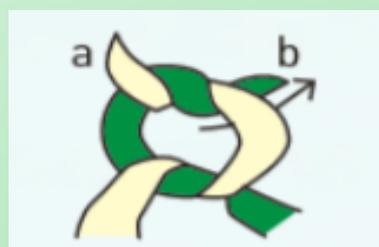
真結び



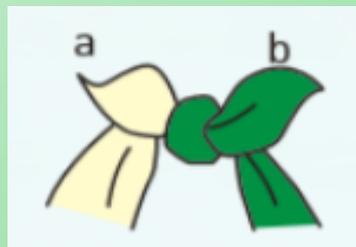
① aを上にもbを下にもふろしきの隅を交差させる。



② aをbに絡ませ手前に回す。

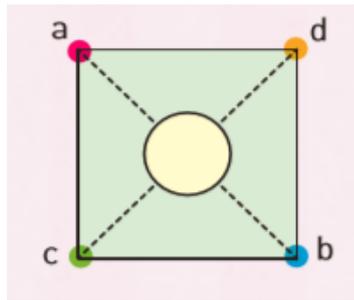


③ bをaに上から絡ませ、aを左に、bを右に引っ張る。

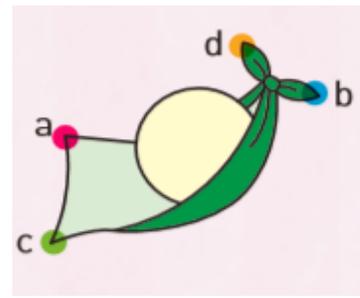


④ 完成。

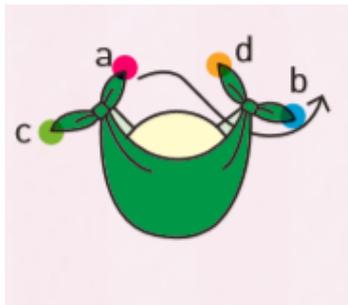
スイカ包み



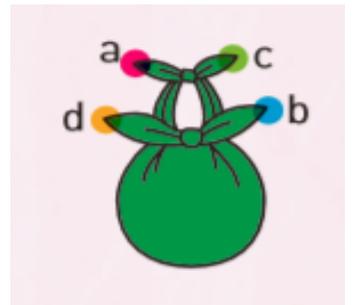
①ふろしきの対角線上の中央に球体のものを置く。



②bとdを真結びし、残りのaとcも真結びする。(このとき結び目の下に空間をつくること。)



③左右の結び目ができたら、どちらか一方の結び目の空間に下から通す。



④完成。

いかがでしたでしょうか。紹介したものは1種類の結び方で簡単にできるものばかりです。結び方さえ覚えてしまえばアレンジして色々なものに対応できます。

こちらでは紹介しきれなかったものもありますのでご興味のある方はまた講座等が開催された際にぜひお越しください。

ふろしきはないからと拒否せず、まず手にとって結んでみてください。ふとした発見があるかもしれません。素敵なふろしきライフを！